

平成 30 年度 大阪府立岬高等学校 第 2 回学校運営協議会 議事録

平成 30 年 10 月 11 日 (木) 午後 3 時～

於 岬高等学校 校長室

出席者 【委員】見先 山路 西本 齋藤 [島崎 矢田 諸事情により欠席] (敬称略)
【岬高校】校長 教頭 (2 名) 事務長 首席 (保健主事)
教務主任 進路指導主事 生徒指導主事
国際交流委員長 人権教育推進委員長代理 特別支援コーディネーター代理
山海人プロジェクト委員長代理
初任者 (3 名)

1. 【学校長挨拶】

40 周年記念事業の際は、ご協力ありがとうございました。
台風 21 号により、被害がありましたが、原状に復帰しました。
協議事項につきましては忌憚のない意見をお願いします。

2. 【報告事項】

教務部

少人数指導の実施について

多くの授業で少人数や教員複数配置の手厚い指導を実施

公開授業、新しい教育機器活用について

全 HR 教室にプロジェクタ設置、授業で活用

追認指導・学期末の補習について

進級率が上がっている。長期休暇中に進級キャンペーンを実施。

特別活動の充実

部活動について

部活動加入率減少。活動している生徒を粘り強く指導。40 周年記念式典では、
ブラスバンド部が演奏するなど活動している生徒は活発。

生徒会活動

校内美化活動、40 周年記念式典にて前期生徒会長が代表挨拶。

今後の予定

泉南警察との連携ボランティア、10 月共同募金、11 月文化祭。

保健部

6 月 1 年生対象薬物乱用防止教室

生徒たちは、落ち着いて話を聞いていた。

6 月避難訓練

集合・点呼までに時間 11 分 30 秒。例年に比べスムーズであった。

大阪 880 万人訓練

台風 21 号の影響で中止。

山海人プロジェクト

活動報告

今年度は、2年生だけでなく、3年生も選択授業の中でも活動を行っている。成果物があり、達成感を得やすいので、生徒の自己肯定感を育みやすいと感じる。

地域とも繋がることができ、これからも続けていきたい。

進路指導部

求人状況

大幅増加。景気上昇していることがわかる。

就職応募状況

1次内定率75%で過去最高（これまでは60%以下だった）。事務職にも2名合格。

進学状況

専門学校AO入試5名合格。指定校等はこれから。

キャリア教育

ジョブチャレンジは今年度より1年生だけでなく、2年生も実施。インターンシップも引き続き実施。

今年度は、8月17日に3年生の就職希望者のみ登校日をもうけ、進路指導を行った。

今後の展望

改編に伴い、3年生のHRが減っている。今後は、早めの指導をして、さらに進路決定率をあげたい。

生徒指導部

報告

- ・登下校及び休憩時間の立ち番指導について
- ・生活指導キャンペーンについて
- ・4月 制服着こなしセミナー（トンボ株式会社）
- ・6月 薬物乱用防止教室

さらに今後、大麻について泉南警察から臨時集会で注意喚起をしていただくことになっている。

進捗状況

登下校中の危険な横断減少。不審者が出没しており、教員の立ち番はやはり効果がある。

国際交流委員会

台湾研修について

7名の生徒が応募した。作文、面接、英会話により4名を選考した。

今後の予定

事前指導を週2時間（英会話、台湾の歴史や文化）行う。帰国後は事後指導をし、プレゼンを作成させ発表の場を設ける。

人権教育推進委員会

報告

人権侵害が起こった場合の対応や指導を行っている。

日頃から、人権侵害が起こらないように人権HRを実施。

岬人研新転任者研修に参加

11月に研究発表あり

教育相談委員会

報告

特に支援が必要と考えられる生徒について、特別支援検討委員会会議を開催している。

教育相談会議 報告人数について

スクールカウンセラーによるカウンセリング件数について

スクールソーシャルワーカーについて

人材の育成と管理

報告

今年度、例年よりかなり多くの校内研修（生活設計・マネープランゲーム体験会・履修規定・成績の取り扱い・保護者や地域との関わり・授業力向上）を実施。

今後、アナログゲームを取り入れたクラス作りの研修を行う予定。

校外では、「エンパワメントタイム」ファシリテータースキルアップ研修に参加。

「授業アンケート」集計結果

報告

質問8：授業内容に、興味・関心を持つことができたか

質問9：授業を受けて、知識や技能が身についたと感じている

の2項目に重点を置いている。

来年度使用教科書の選定について

報告

選定理由等の確認

3. 【協議事項】（見先会長の司会進行）

平成30年度 学校経営計画達成に向けてすべきこと

エンパワメントスクールについての説明

再編整備課作成のパンフレットの内容から説明

オンリーワン岬について

広報用に作成したチラシの内容と目的を説明

[ふぐの養殖、介護初任者研修、アナログゲーム研究同好会、4系列、卒業生の声、進路実績]

部活動等の活性化に向けて

他エンパワメントスクールもクラブ加入率は減少している。既存のクラブ活動から形を変えていく必要を感じる。今年度はSUP体験を行った。

淡輪小学校の車椅子体験ボランティア

参加する方向で調整。